

【取組内容①】個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるGoogle for Educationの効果的な活用

実践事例の紹介

④ 国語

JamboardのページをClassroomを活用して学級全体で共有し、班ごとにページを決めて物語を読んだ感想や、説明文を一人一人書き込むようにした。その後、班の中での意見をページ内で集約させて、班ごとの文章を作りが学級全体に向けて発表するという形で活用している。

その後、自分たちの班でまとめた意見は個人のワークシートに記入し、学習の成果を残しておくという形で、デジタルとアナログを混ぜて活用している。

百字で場面を説明しよう 投稿日: 2月9日

期限なし

0 提出済み 29 割り当て済み

1組 選んだ場面を百字...
Google Jamboard

手順を表示

1組 選んだ場面を百字で説明しよう

1班

この場面は、「待て」とメロスが刑場に帰ってくる場面で、つり上げられていく友の両足にかじりつき、自分を殴れとセリヌンティウスをお願いをし、セリヌンティウスも自分と殴れとメロスをお願いし、二人で、ひしと抱き合い、泣いた場面です。

この場面は、「待て」とメロスが刑場に帰ってくる場面で、つり上げられていく友の両足にかじりつき、自分を殴れとセリヌンティウスをお願いをし、セリヌンティウスも自分と殴れとメロスをお願いし、二人で、ひしと抱き合い、泣いた場面です。 藤原有生

この場面は物語を締めくくる部分です。メロスが友人を救うために街に戻ってきました。そして友人セリヌンティウスを助けることができました。二人の絆に感動した王様が二人のことを許した場面です。 宇田汐里

この場面は、セリヌンティウスが殺されることをメロスが知って急いで助けに行き、縄をほどいてもらい、メロスは悪い夢を見たので、セリヌンティウスに自分を殴らせました。セリヌンティウスもメロスを疑ったので、自分を殴らしたという場面です。 秦泉寺洋人